

# 平成19年度 京都府公立学校教員採用選考試験実施要項

京都府教育委員会

京都府教育委員会が所管する小学校、中学校、高等学校、盲学校、ろう学校及び養護学校教員の採用選考試験を次のように行います。

(注) この選考試験は、京都市立学校の教員を希望する方は該当しません。

## 1 募集内容

選考区分	校種等	教科(科目)	採用予定人数	受験資格
一般選考	小学校		190名程度	次に掲げる事項のすべてに該当する方  (1) 地方公務員法(昭和25年法律第261号)第16条及び学校教育法(昭和22年法律第26号)第9条の欠格条項に該当しない方  (2) 志願する校種等及び教科(科目)の普通免許状を現に有する方又は平成19年3月31日までに取得見込みの方(第2希望の場合を含む。)ただし、盲、ろう、養護学校については、小学校、中学校又は高等学校の普通免許状を合わせて有している方  (3) 昭和42年4月2日以降に生まれた方  (4) 府内どこにでも勤務できる方
	中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、保健体育技術、家庭、外国語(英語)	70名程度	
	高等学校	国語、地理歴史、数学、理科、保健体育、外国語(英語)、家庭、工業	60名程度	
	盲、ろう、養護学校		30名程度	
	養護教諭 (小、中、高、盲、ろう、養護学校共通)		10名程度	
	栄養教諭 (小、中、盲、ろう、養護学校共通)		若干名	

スペシャリスト特別選考	A区分  (教員免許状を有する又は取得見込みの場合に受験可)	小学校  中学校 数学、理科  高等学校 数学、理科、外国語(英語)、情報、工業	A、B合わせて10名以内	次に掲げる事項のすべてに該当する方  (1) 民間企業、大学又は研究機関等における勤務経験が通算して5年以上ある方(国・公・私立幼稚園、小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校又は養護学校における勤務経験を除く。)で、その勤務経験により、志願する校種等及び教科(科目)に関する専門的な知識・経験又は技能を有し、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている方  (2) 昭和32年4月2日以降に生まれた方  (3) 一般選考の(1)、(2)及び(4)に同じ。  (4) 小学校を志願する場合は、小学校の普通免許状と合わせて中学校又は高等学校の理科の普通免許状を現に有する方又は平成19年3月31日までに取得見込みの方
-------------	--------------------------------------	--	--------------	---

ス ペ シ ヤ リ ス ト 特 別 選 考	B 区 分  〔 教員免許状を有していない場合に受験可 〕	高等学校 理科	A、B合わせて 10名以内	次に掲げる事項のすべてに該当する方  (1) 物理又は化学の分野における高度の専門的な知識・経験又は技能を有している方 (2) 特別免許状の授与条件を満たす方（下記（注）8参照。） (3) 一般選考の(1)及び(4)に同じ。 (4) A区分の(1)及び(2)に同じ。
		高等学校 外国語（英語）		次に掲げる事項のすべてに該当する方  (1) 英語を母語とする方 (2) 日本国内において、英語教育関係の職の勤務経験が5年以上ある方 (3) 教員の職務を行う上で、必要とされる日本語の能力を有する方 (4) 特別免許状の授与条件を満たす方（下記（注）8参照。） (5) 一般選考の(1)及び(4)に同じ。 (6) A区分の(2)に同じ。
		高等学校 情報		次に掲げる事項のすべてに該当する方  (1) 数学又は物理の分野における専門的な知識又は技能を有し、データベースの構築と運用ができる方 (2) 特別免許状の授与条件を満たす方（下記（注）8参照。） (3) 一般選考の(1)及び(4)に同じ。 (4) A区分の(1)及び(2)に同じ。

身体障害者特別選考	一般選考に同じ	若 干 名	次に掲げる事項のすべてに該当する方  (1) 身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの方 (2) 自力により通勤ができ、かつ、介護者なしに教員としての職務の遂行が可能な方 (3) 一般選考の(1)～(4)に同じ。
-----------	---------	-------	---

（注）1 次の場合を除き、2以上の校種等及び教科（科目）を併願することはできません。

- (1) 中学校志願者が小学校を第2希望とする場合
- (2) 高等学校志願者が中学校の同一教科（科目）を第2希望とする場合  
ただし、高等学校の地理歴史科と中学校の社会科は同一教科とみなします。
- (3) 盲、ろう、養護学校志願者が小学校を第2希望とする場合

- 2 スペシャリスト特別選考の志願者は、2以上の校種等及び教科(科目)を併願することはできません。
- 3 日本国籍を有しない方は、任用の期限を付さない常勤講師に任用します。
- 4 受験した校種とは異なる校種に採用される場合があります。
- 5 採用された校種とは異なる校種に将来異動となる場合があります。(ただし、盲、ろう、養護学校の採用者については、原則として他校種の経験をさせていただきます。)
- 6 他府県等(他の都道府県及び指定都市の公立学校、国立学校並びに府内の私立高等学校)の正規の現職教員で、本府への採用を希望する方の特別選考試験は行いませんので、この要項による選考試験を受けてください。この場合の対象は昭和37年4月2日以降に生まれた方に限ります。  
なお、府内の公立学校(京都市立学校を除く小学校及び中学校)に市町村費養護職員として勤務している方(臨時的任用及び非常勤職員を除く。)で、本府養護教諭への採用を希望する方についても、同様の扱いとします。
- 7 スペシャリスト特別選考を受験し、合格した方には在職証明を提出していただきます。なお、在職期間等の確認ができない場合は合格を取り消します。
- 8 特別免許状は、都道府県教育委員会が実施する教育職員検定に合格した方に対して授与され、その都道府県内においてのみ効力を有することとなっています。この教育職員検定の実施については、教育職員免許法(昭和24年法律第147号)第5条第3項において、次のように規定されています。

**教育職員免許法第5条第3項**

前項の教育職員検定は、次の各号のいずれにも該当する者について、教育職員に任命し、又は雇用しようとする者が、学校教育の効果的な実施に特に必要があると認める場合において行う推薦に基づいて行うものとする。

- (1) 担当する教科に関する専門的な知識経験又は技能を有する者
- (2) 社会的信望があり、かつ、教員の職務を行うのに必要な熱意と識見を持っている者

京都府教育委員会では、これらの授与条件を満たす方が特別選考によって採用内定した場合に、教育職員検定の実施に必要な任命権者としての推薦を行うこととしています。ただし、京都府特別免許状検定授与協議委員会において、特別免許状の授与が適切ではないと判断され、特別免許状が授与できない場合は、合格を取り消します。

## 2 試験の日時、会場及び内容

- (1) 第1次試験
  - ア 日時及び会場

試験の種類	日 時	会 場
筆記試験	平成18年7月23日(日) 午前8時30分集合	京都女子大学 (京都市東山区今熊野北日吉町35)
面接試験	平成18年7月24日(月)から 平成18年7月26日(水)まで の間で指定する日 集合時間別途指示	京都府立鳥羽高等学校 (京都市南区西九条大国町1) 京都府立嵯峨野高等学校 (京都市右京区常盤段ノ上町15) 京都府立京都すばる高等学校 (京都市伏見区向島西定請120)

イ 試験の内容

試験の種類	内 容	受 験 対 象			携 行 品
		小学校・盲、ろう、養護学校 一般選考・身体障害者特別選考	中学校・高等学校・養護教諭・栄養教諭 一般選考・身体障害者特別選考	スペシャリスト 特 別 選 考	
筆記試験 (8:50 ~ 12:50)	小論文				筆記用具 ( B 又は H B の鉛 筆 )
	一般教養 (教育公務員として必要な教養及び知識)				
	専門教科 (教科の専門的知識及び能力)				
面接試験	個人面接				
	集団面接 (小グループによる面接)				

- (注) 1 高等学校理科においては、物理、生物及び化学の分野から出題します。  
 2 筆記試験の問題は、採用候補者名簿への登載後、府政情報センター (府庁旧本館 1 階) で閲覧できます。

ウ 一部試験免除

区 分	対 象	免除する試験等
中学校又は高等学校の 外国語 (英語) の志願者	TOEFL 580 点 (CBT の場合は 237 点) 以上取得者、TOEIC 860 点以上取得者又は実用英語技能検定 (財団法人日本英語検定協会) 1 級合格 者のうち、いずれかの資格等を有する 方	第 1 次試験の筆記試験 のうち専門教科
他府県等の正規の 現職教員	他の都道府県及び指定都市の公立学 校、国立学校並びに府内の私立高等学 校の正規の現職教員の方で、昭和 37 年 4 月 2 日以降に生まれた方 ただし、現職と同一の校種等及び教科 (科目) を受験する場合に限る。	第 1 次試験の筆記試験 のうち一般教養と専門教科  面接試験は、いずれの校 種等においても個人面接 とします。
平成 18 年度京都府公立 学校教員採用選考試験の 第 1 次試験合格者	平成 18 年度京都府公立学校教員採用 選考試験の第 1 次試験に合格した方 (第 2 次試験受験辞退者を除く。) ただし、平成 18 年度試験において、 受験した同一の選考区分、校種等及び 教科 (科目) を受験する場合に限る。	第 1 次試験の筆記試験 のうち一般教養と専門教科

(2) 第2次試験

第1次試験の結果により受験資格を得た方を対象として行います。

ア 日 時

平成18年8月15日(火)から8月27日(日)までの間で指定する日

(第1次試験結果通知書に記載する。)

イ 会 場

面接試験 京都女子大学(京都市東山区今熊野北日吉町35)

実技試験 京都府立洛北高等学校(京都市左京区下鴨梅ノ木町59)

京都府立嵯峨野高等学校(京都市右京区常盤段ノ上町15)他

区分	試験の種類	受験対象	内 容	携 行 品
小 学 校	面 接 試 験	全 員	個人面接及び教育実践力テスト	筆記用具
	ど ち ら か を 選 択 実技試験 (音楽)	音 楽 を 選 択 し た 方	ア バイエル 80 番程度以上のピアノ 練習曲の中から任意の1曲を演奏 (暗譜すること。) イ 小学校学習指導要領歌唱共通教 材全24曲中、各自選んだ学年を異 にする3曲中から当日指定する1 曲をピアノ伴奏しながら視唱(伴 奏譜を持参すること。)	歌唱教材の伴奏譜
		図 画 工 作 を 選 択 し た 方	デッサン及び水彩画	デッサン用の鉛筆、消し ゴム、水彩用具
	実 技 試 験 (体育)	全 員	ア 水泳 イ 器械運動、陸上運動、ボール運 動のうち各自選んだ2領域	運動の服装、運動靴2足 (屋内用及び屋外用)、水 泳着(競技用又はそれに 準ずるもの)

区分	試験の種類	受験対象	内 容	携 行 品
中 学 校	面 接 試 験	全 員	個人面接及び教育実践力テスト	筆記用具
	実 技 試 験	音 楽 の 志 願 者	音楽に関する実技	主として専攻した楽器
		保 健 体 育 の 志 願 者	体育に関する実技	運動の服装、水泳着(競 技用又はそれに準ずるも の)、運動靴2足(屋内用 及び屋外用)、選択する種 目(柔道、剣道又はダン スのうち1種目)の用具 一式
		技 術 の 志 願 者	技術に関する実技	作業のできる服装(軍手、 靴、帽子を含む。)及び筆 記用具
		家 庭 の 志 願 者	家庭に関する実技	筆記用具
	外 国 語 ( 英 語 ) の 志 願 者	英会話	筆記用具	

区分	試験の種類	受験対象	内 容	携 行 品
高等学校	面接試験	全 員	個人面接及び教育実践力テスト	筆記用具
	実技試験	保健体育 の志願者	体育に関する実技	運動の服装、水泳着（競技用又はそれに準ずるもの）、運動靴2足（屋内用及び屋外用） 選択する種目（柔道、剣道又はダンスのうち1種目）の用具一式
		外国語（英語） の志願者	英会話	筆記用具
		家庭の 志願者	家庭に関する実技	筆記用具
	工業の 志願者	工業に関する実技	作業のできる服装（軍手、靴、帽子を含む。）及び筆記用具	
盲、ろう、 養護学校	面接試験	全 員	個人面接及び教育実践力テスト	筆記用具
養護教諭	面接試験	全 員	個人面接及び教育実践力テスト	筆記用具
	実技試験	全 員	養護教諭の職務に関する実技	運動のできる服装
栄養教諭	面接試験	全 員	個人面接及び教育実践力テスト	筆記用具

（注） 小学校の実技試験のうち、音楽と図画工作についてはどちらか一方の選択とします。  
また、中学校及び盲、ろう、養護学校志願者で小学校を第2希望とした方は、小学校の実技試験も受験してください。

### 3 出願手続

(1) 志願書の請求及び問合せ先

京都府教育庁管理部教職員課人事係 { 〒 602-8570 京都市上京区下立売通新町西入藪ノ内町  
電話 075-414-5799 }

京都府教育委員会のホームページからも志願書等がダウンロードできます。

<http://www.kyoto-be.ne.jp/>

(2) 出願方法、受付期間等

出願に当たっては、チェックリストにより、記入もれ等がないか、十分に確認してください。

#### インターネットで出願する場合

アドレス	インターネット京都府教育委員会ホームページ <a href="http://www.kyoto-be.ne.jp/">http://www.kyoto-be.ne.jp/</a> トップページの「公立学校教員採用選考試験」をクリックしてください。
出願期間	<u>インターネット出願は、平成18年5月22日（月）～平成18年5月31日（水）</u> です。 (ただし、平成18年5月31日（水）は正午までに到着したものを受け付けます。)

- (注) 1 プレゼンテーションシート、チェックリスト・整理カード(写真を貼ること)、官製ハガキ(郵便番号、住所、氏名を記入すること)は、平成18年6月12日(月)までに京都府教育庁管理部教職員課人事係まで郵送してください。
- 2 スペシャリスト特別選考の志願者については、上記2と合わせて自己アピール文(A B両区分共通)と論作文(B区分のみ)を郵送してください。また、B区分のうち、高等学校の外国語(英語)を志願する場合は、国籍が確認できる書類(パスポートの写し等)を合わせて郵送してください。

持参又は郵便で出願する場合

出願書類	<p>志願書、プレゼンテーションシート、志願者登録票、チェックリスト・整理カード、官製ハガキ</p> <p>スペシャリスト特別選考の志願者は、上記と合わせて以下の書類を提出してください。</p> <p>自己アピール文・・・A B両区分共通          論作文・・・B区分のみ          国籍が確認できる書類(パスポートの写し等)・・・B区分のうち、高等学校の外国語(英語)を志願する場合</p> <p>(注) 1 <u>官製ハガキは、後日、受験番号等を記載の上、返送しますので、表に郵便番号・住所・氏名を記入してください。</u>          2 <u>整理カードには写真を貼ってください。</u>          (チェックリストと整理カードは切り離さないでください。)</p>
提出先	<p>前記(1)へ持参するか、郵送してください。郵送する場合は、できるだけ「簡易書留」とし、角形2号封筒を使用し、封筒の表に「志願書在中」と朱書きしてください。</p>
出願期間	<p>平成18年5月22日(月)～平成18年6月12日(月)          (土曜日及び日曜日は除く。受付時間は、午前9時から午後5時まで。郵送による場合は、平成18年6月12日までの消印のあるものに限ります。)</p>

- (注) 平成18年5月20日(土)の教員採用選考試験公開セミナー(HEARTセミナー)に参加する者については、当日、出願書類の受付を行います。

中学校又は高等学校の外国語(英語)の志願者で TOEFL580 点(C B Tの場合は 237 点)以上取得者、TOEIC860 点以上取得者、実用英語技能検定(財団法人日本英語検定協会)1級合格者のうち、実施要項2(1)ウに定める一部試験免除を受けようとする方は、実施団体の発行する資格証明書又は資格を証明できる書類の原本を第1次試験筆記試験当日に持参し、係員の確認を受けてください。

身体障害者特別選考志願者は、身体障害者手帳の原本を第1次試験筆記試験当日に持参し、係員の確認を受けてください。

(3) その他

ア 次のいずれかに該当する場合は、あらかじめ連絡してください。

(ア) 身体障害者特別選考(障害の種類と程度に応じた配慮を行います。)

(イ) 身体障害者特別選考以外で、身体に障害があり、試験に際して配慮を要する場合

イ 重複出願は認めません。

ウ 出願書類受付後の校種等及び教科(科目)の変更は認めません。

エ 志願書、プレゼンテーションシート及び志願者登録票記入に当たっては、それぞれの記入要領を参考にしてください。

#### 4 選考試験結果の通知

##### (1) 第1次試験の結果

8月中旬に、本人あて合格又は不合格と表示して通知するとともに、合格者の受験番号について、京都府庁正門横及び東門横に掲示します。

なお、電話による照会は、受け付けません。

##### (2) 第2次試験の結果

9月下旬に、直接本人に通知するとともに、採用候補者名簿登載者の受験番号について、京都府庁正門横及び東門横に掲示します。日程については、第2次試験の際説明します。

(注) インターネットでも、第1次試験の結果及び第2次試験の結果を情報提供します。

#### 5 試験結果の開示

この試験の結果については、京都府個人情報保護条例第18条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。

なお、電話、はがき等による請求では開示できませんので、受験者本人が、本人であることを証明する書類(受験票等)を持参の上、直接お越しください。

試験	開示請求できる方	開示内容	開示期間	開示場所等
第1次試験	不合格者	総合ランク	合格発表の日から起算して1箇月間	京都府教育庁管理部教職員課 人事係
第2次試験	受験者	総合ランク	合格発表の日から起算して1箇月間	(府庁3号館4階 午前9時から午後5時まで)

#### 6 採用までの経過

採用候補者名簿への登載は、採用を約束するものではなく、教員採用の必要が生じた場合、順次この名簿の中から、健康診断の結果、支障のない方が採用されることとなります。

採用候補者名簿の有効期間は、平成19年4月1日から1年間とします。

#### 7 昨年度選考試験実施結果(参考)

	一般選考						社会人 特別選考	身体障害者 特別選考
	小学校	中学校	高等学校	盲、ろう、養護学校	養護教諭	計		
受験者数(A)	570名	538名	791名	92名	81名	2,072名	124名	2名
平成18年4月1日 採用者数(B)	180名	64名	53名	23名	12名	332名	3名	1名
倍率(A/B)	3.2倍	8.4倍	15.0倍	4.0倍	6.8倍	6.2倍	41.3倍	2倍

#### 8 インターネットによる情報提供

インターネットでも試験情報の提供をしています。

ホームページ <http://www.kyoto-be.ne.jp/>

#### 9 給与

区分	初任給
修士課程修了	245,087円
大学卒	224,213円
短大卒	198,730円

- ・左の表は、区分の学歴を卒業後直ちに採用された場合(直採用者)の平成18年4月1日現在の給料、教職調整額、地域手当、義務教育等教員特別手当の合計額です。採用前の職歴や採用される地域によって、増額されることがあります。
- ・この他にも通勤手当、住居手当、扶養手当、特殊勤務手当等が要件に応じて支給されます。
- ・期末・勤勉手当(ボーナス)は年2回です。
- ・良好な成績で勤務した者には、年1回の昇給制度があります。

## 10 福利厚生

公立学校の教職員は採用された日から「公立学校共済組合」の組合員の資格を取得し、医療保険や年金制度、人間ドックなどの健康管理・増進事業など様々な厚生サービスを受けることができます。さらに京都府の「ホテルルビノ京都堀川」(京都市)や「うらしま荘」(宮津市)をはじめ、全国にある公立学校共済組合の宿泊・保養施設はもちろん、他の共済組合でも有利な条件で利用できる施設があります。

また、公立学校教職員の福利厚生施設として、京都府内に教職員住宅があります。

## 11 研修システム

### (1) 初任者研修

京都府では採用後1年間、初任者研修を実施しています。勤務校における教職経験豊かな指導教員からの研修の他、京都府総合教育センターでの教科・領域に係る研修や宿泊研修、社会奉仕体験活動研修などを通して、実践的指導力や幅広い知見等の育成に努めています。

### (2) 京都府総合教育センターにおける研修

教員としての資質能力の系統的な伸長と実践的指導力の向上を図ることを目的に、経験に応じた基本研修、より高い専門性を身に付けるための専門研修など様々な研修講座を実施しています。

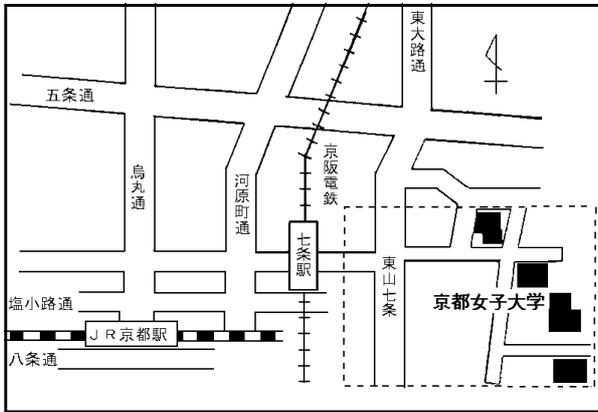
### (3) 長期派遣研修

上記の研修以外にも、より専門的な知識や理論を修得するため、国の研修機関をはじめ、大学・大学院への派遣、また、幅広い社会性や対人関係能力を養成するため、民間企業等への派遣を行っています。

## 12 第1次試験会場案内図

### (1) 筆記試験会場

京都女子大学  
(京都市東山区今熊野北日吉町35)

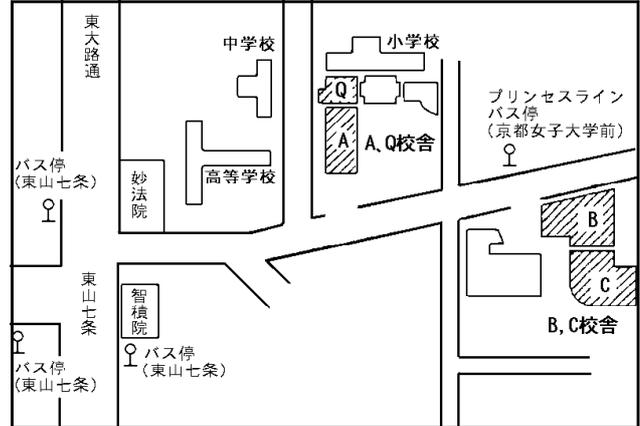


交通：京阪七条駅より東約1km

京都駅烏丸中央改札口前 バスターミナルより、市バス 206、208 または 100 で約10分、「東山七条」で下車し東400m

京都駅八条口前より、プリンセスラインバスにて約10分、「京都女子大学前」で下車

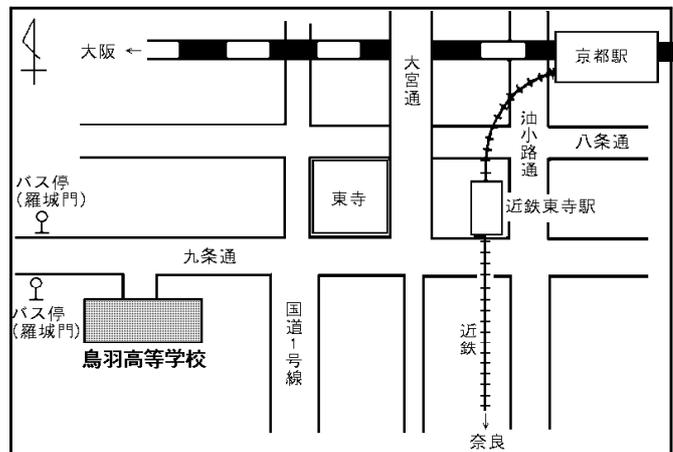
### 部分拡大



### (2) 面接試験会場

京都府立鳥羽高等学校  
(京都市南区西九条大国町1)

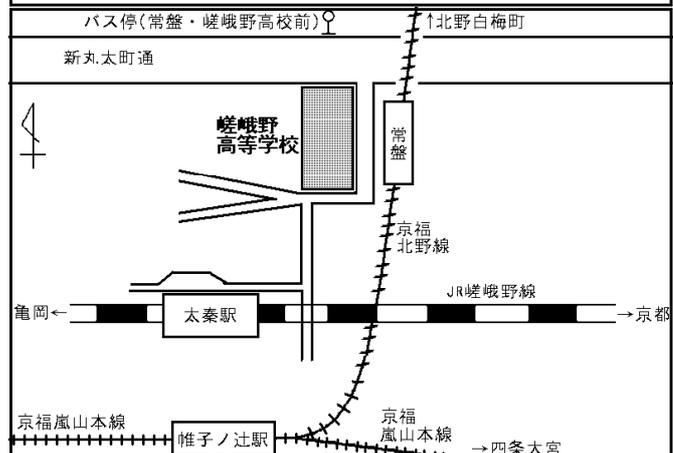
交通：近鉄東寺駅より西800m



京都府立嵯峨野高等学校  
(京都市右京区常盤段ノ上町15)

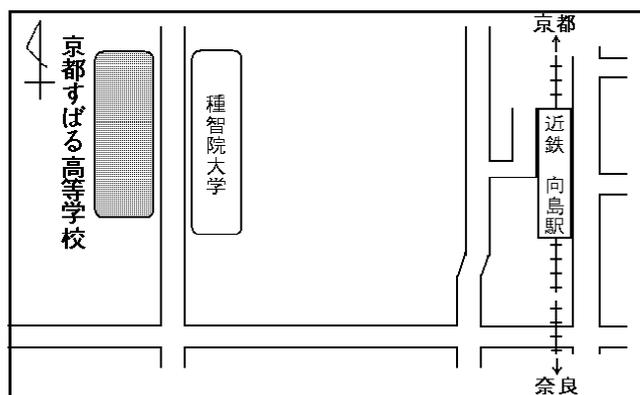
交通：JR太秦駅より北500m

京福常盤駅西



京都府立京都すばる高等学校  
(京都市伏見区向島西定請 120)

交通：近鉄向島駅より西 800 m



### 13 第 2 次試験会場案内図

京都女子大学

「12 第 1 次試験会場案内図」参照

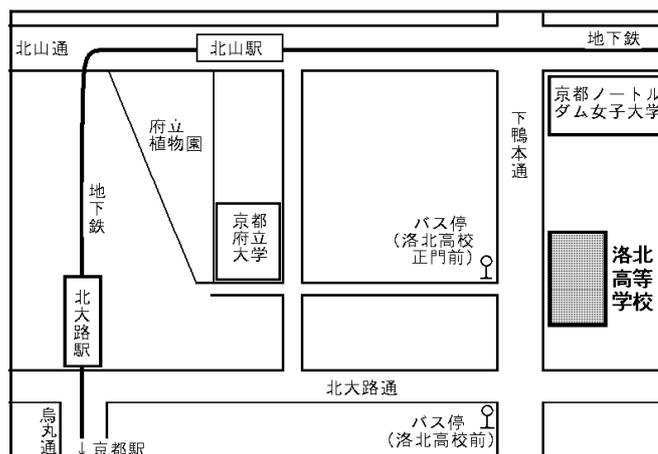
京都府立嵯峨野高等学校

「12 第 1 次試験会場案内図」参照

京都府立洛北高等学校  
(京都市左京区下鴨梅ノ木町 59)

交通：地下鉄北大路駅より  
東約 1.3km

地下鉄北山駅より南東約 1 km



平成19年度 京都府公立学校教員採用選考試験

# 志 願 書 等 記 入 要 領

- 1 記入に際しては、青又は黒のインク（ボールペン可）を用い、かい書で記入すること。
- 2 印の欄以外は、もれなく記入するか、該当事項を で囲むこと。
- 3 「志願書」「整理カード」のそれぞれについて、必要箇所を記入すること。
- 4 他府県等現職教員〔実施要項2（1）ウ参照〕の場合は、他府県等現職教員の欄に 印を付すこと。
- 5 「スペシャリスト特別選考」志願者〔実施要項1参照〕の場合は、スペシャリスト特別選考の欄に 印を付すこと。
- 6 「身体障害者特別選考」志願者〔実施要項1参照〕の場合は、身体障害者特別選考の欄に 印を付すこと。
- 7 平成18年度京都府公立学校教員採用選考試験の第1次試験合格者〔実施要項2（1）ウ参照〕の場合は、1次試験合格者の欄に 印を付すこと。
- 8 志願種別（試験区分）の欄は、次の要領で記入すること。  
 小学校志願者は第2次試験で選択する実技教科等について、4、5欄に 印を付すこと。  
 4欄の「音」は音楽、「図」は図画工作のことであり、どちらか一方に 印を付すこと。  
 5欄の「器」「陸」「ボ」はそれぞれ体育実技の器械運動、陸上運動、ボール運動のことであり、2領域に 印を付すこと。  
 なお、記入方法で示したものは音楽と図画工作のうち、音楽を選択し、体育実技については、器械運動、ボール運動を選択した場合の例である。  
 記入に不備のある場合は、受験できないことがある。

校種等及び教科（科目）		志願種別（試験区分）記入方法				
		1	2	3	4	5
小 学 校		小	学	校	音 図	器 陸 ボ
	国 語	中	国	語		
中 学 校	社 会	中	社	会		
	数 学	中	数	学		
	理 学	中	理	学		
	音 楽	中	音	楽		
	保 健 体 育	中	保	健	体	育
	技 術	中	技	術		
	家 庭	中	家	庭		
高等 学 校	英 国 語	中	英	国	語	
	地 理 歴 史	高	地	理	歴	史
	数 学	高	数	学		
	理 学	高	理	学		
	保 健 体 育	高	保	健	体	育
	英 家 庭 語	高	英	家	庭	語
	工 業	高	工	業		
盲、ろう、養護学校	盲	ろ	養	護	学	校
養 護 教 諭	養	護	教	諭		
栄 養 教 諭	栄	養	教	諭		

- 9 第2希望欄については、中学校志願者で小学校を、高等学校志願者で中学校の同一教科(科目)を、盲、ろう、養護学校志願者で小学校を第2希望とする場合にのみ、志願種別(試験区分)記入方法により記入のこと。
- 10 現住所、連絡先がアパート、下宿等の場合は、 庄 号室、 方と明記すること。  
また、電話番号は市外局番から記入すること。
- 11 写真は、裏面に志願種別、氏名を記入し、整理カードの所定の位置の全面に貼ること。
- 12 最終学校の欄は、学校名を記入し、大学、短大、学校のいずれかを で囲み、大学等卒業等(見込)の学部等を記入するとともに、当該大学等卒業後に、科目等履修の期間がある場合は、下段の「通信、聴講等」欄に記入すること。
- 13 教員免許状の欄は、所有する又は取得見込みの免許状(臨時免許状を除く。)のすべてについて、次の要領で記入すること。  
(例) 中学校2種国語免許状 平成19年3月31日取得見込みの場合
- | 種 類 | 教 科 | 取得(見込)年月日   |
|-----|-----|-------------|
| 中 2 | 国 語 | 19 . 3 . 31 |
- 14 中学校又は高等学校の外国語(英語)の志願者で、実施要項2(1)ウに定める一部試験免除を申請する方は、一部試験免除申請の欄に、有する資格等の名称・級・点数等及び取得年月日を記入すること。
- 15 「養護教諭」は「養護学校教諭」を意味するものではないので注意すること。
- 16 教職歴欄には、新しいものから順に教職経験を記入すること。
- 17 試験に際して配慮を要する内容については、例えば、点字や拡大文字による受験を希望するような場合に、具体的に記入すること。
- 18 受験票は、6月下旬～7月上旬に発送する予定であるが、7月7日(金)までに到着しない場合は、下記あて照会すること。

京都府教育庁管理部教職員課人事係  
電話 075-414-5799

- 19 試験内容についての問合せには一切応じない。

## プレゼンテーションシート記入要領

このプレゼンテーションシートは、面接試験の際に面接参考資料として使用します。  
教員を志望するに当たっての自己アピールしたいことを記入してください。

(「学歴」欄以下の各項目及び裏面は任意記入とします。)

記入に際しては、次の要領で青又は黒のインク(ボールペン可)を使用し、志願書及び志願者登録票と合わせて提出すること。

- 1 「学歴」欄  
小学校以降の学歴(通信制教育、予備校、専門学校等も含む。)をすべて記入し、学校名の前に国立、都道府県(都道府県名)立、市町村(市町村名)立、私立を明記すること。  
最終学校卒業後に科目等履修の期間がある場合は、「最終学校卒業後教員免許状に必要な単位を取得するための科目等履修がある場合は、その学校名」欄に記入すること。
- 2 「職歴」欄  
就職年次順に新しいものから勤務先を記入すること。
- 3 「卒業論文・卒業研究・卒業制作等の題目(テーマ)」欄  
卒業論文・卒業研究・卒業制作等の題目(テーマ)を記入すること。なお、未定の場合は、予定の題目でよい。
- 4 「部活動等の活動歴」欄  
校内・校外別及び学内・学外別に入退部の年月日、役職名、主な活動実績(大会出場歴、入賞歴、段位、発表会等)を記入すること。
- 5 「特技や資格等」欄  
所有する教員免許状以外の公的資格について、その名称(級・点数等も表示しながら具体的に)取得(見込み)年月日を記入すること。  
公的資格の例:英検、TOEFL、TOEIC、ソフトウェア開発技術者、簿記検定、  
看護師、栄養士、社会教育主事 等  
また、その他の自分が持っている特技についても具体的に記入すること。
- 6 「ボランティア活動等の実績」欄  
今までに経験のあるボランティア活動等について、従事期間や団体内での役割等も含めて、その活動内容がわかるように具体的に記入すること。
- 7 「海外留学・国際交流の経験」欄  
名称、期間、国名等その活動内容がわかるように具体的に記入すること。
- 8 「あなたが目指す教員像」、「あなたが教員に向いていると思うところ」、「教員を目指すにあたって努力していること 努力しようとしていること」欄  
教員を目指すに当たっての現在の自分の思いを自己アピールとして、それぞれの項目に従い記入すること。

# 志 願 者 登 録 票 記 入 要 領

## 一 記入の前に一

志願者登録票は、「志願書」に記載された内容を、コンピュータに入力するためのものです。  
したがって、記入方法に誤りがあった場合、志願者として登録されない場合がありますので、この  
 記入要領に基づいて、「志願書」の内容を正確に記入してください。  
 記入にあたっては、黒のペン又はボールペンを用いて、かい書でていねいに記入してください。  
 もし、記入間違いをした場合は、白の修正液で修正するか、該当箇所に紙を貼り正しい項目を記入  
 するなどして、訂正してください。

1 志願種別  
 漢字で、ていねいに記入すること。種別の記入方法は、志願書の場合と同じです。

2 氏 名  
 (1) 氏名(カタカナ)は、濁点、半濁点は1字分使用し、姓と名の間は1字分空けること。  
 (2) 氏名(漢字)は、かい書でていねいに記入し、姓と名の間は1字分空けること。

例：北山 登 (カタカナ) 

19	キ	タ	ヤ	マ	ノ	ホ	ル
----	---	---	---	---	---	---	---

(漢 字) 

36	北	山	登				
----	---	---	---	--	--	--	--

記入するスペースの左から記入すること。

3 生年月日  
 例：昭和 55 年 6 月 30 日生まれ、平成 19 年 4 月 1 日満 26 歳の場合

56	5	0	6	3	0	2	6
----	---	---	---	---	---	---	---

ひとけたの数字には、前に0を付すこと。 例：3 03

4 卒業高校の所在都道府県  
 都道府県コード表により番号で記入すること。

例：京都府立北山高等学校卒業の場合

66	2	67	6
----	---	----	---

京都府 26

5 現 職  
 出願時点の職業について、コード番号により記入すること。  
 なお、在学中の学生の場合及び職種・勤務地に該当種別がない場合は、「その他」としてコード番号 99 を記入すること。

例の 1:常勤講師として、山城教育局管内公立中学校に勤務している場合

68	2	69	1	70	1	71	3
----	---	----	---	----	---	----	---

常勤講師 21 山城教育局管内公立中学校 13

例の 2:アルバイトとして、民間会社に勤務している場合

68	9	69	9	70	9	71	9
----	---	----	---	----	---	----	---

アルバイト 99 民間会社 99



11 教職経験の状況

国・公・私立学校の教職員（臨時的任用、非常勤を含む。）として勤務の経験（現在・過去）がある場合、当該年度欄に記入すること。同一年度に複数の職種・勤務校がある場合は、その年度の主な勤務校の分のみ記入すること。

- 例：15年度 正式採用の学校事務職員として大阪府立南高等学校勤務  
 16年度 無 職  
 17年度 非常勤講師として京都府立北山高等学校勤務  
 18年度 常勤講師として山城教育局管内の宇治市立東川小学校勤務
- } の場合

教職経験の状況	年度	職種コード	勤務地コード	当該年度の主な勤務先名称
	308 18	2 1	1 3	314 東川小
334 17	2 1	0 1	340 北山高	359
360 16	0 3	4 1	366 南高	385

学校名を記入する場合 立は、省略すること。

また、小学校は小、中学校は中というように校種も略して記入すること。

# コード番号表

## (1) 都道府県コード

府県名	コード	府県名	コード
北海道	01	滋賀	25
青森	02	京都	26
岩手	03	大阪	27
宮城	04	兵庫	28
秋田	05	奈良	29
山形	06	和歌山	30
福島	07	鳥取	31
茨城	08	島根	32
栃木	09	岡山	33
群馬	10	広島	34
埼玉	11	山口	35
千葉	12	徳島	36
東京	13	香川	37
神奈川	14	愛媛	38
新潟	15	高知	39
富山	16	福岡	40
石川	17	佐賀	41
福井	18	長崎	42
山梨	19	熊本	43
長野	20	大分	44
岐阜	21	宮崎	45
静岡	22	鹿児島	46
愛知	23	沖縄	47
三重	24	その他	99

## (2) 学部コード

大学 国公立の教育学部	1	大学の専攻科	4
大学(その他)	2	短大の学科	5
大学院	3	その他	6

## (3) 専攻コード(2)で1に該当する方のみ記入)

教員の養成に関する課程	1
その他の専攻・課程	2

## (4) 教員免許状取得コード

最終学校で取得	1
最終学校以外の通学制の 学校で取得	2
通信教育で取得	3
認定試験、検定で取得	4
その他の方法で取得	5

## (5) 職種コード

正式採用の教諭	01
正式採用の養護教諭	02
正式採用の事務職員	03
正式採用の学校栄養職員	04
正式採用の実習助手・ 寄宿舎指導員	05
正式採用の栄養教諭	06
正式採用のその他の学校 職員	08
臨時的任用・非常勤の 講師	21
臨時的任用・非常勤の 事務職員	23
臨時的任用・非常勤の 学校栄養職員	24
臨時的任用・非常勤の 実習助手・寄宿舎指導員	25
養護学校の介助職員	27
臨時的任用・非常勤の その他の学校職員	28
民間会社の正社員・正職員	31
地方公務員(学校職員 を除く。)	41
国家公務員(学校職員 を除く。)	51
公社・公団等職員	61
その他(社、アルバイト、自営)	99

## (6) 勤務地コード

京都府立高等学校	01
京都府立盲、ろう、養護学校	02
府立中学校	11
公立小・中学校 (乙訓教育局管内)	12
" (山城教育局管内)	13
" (南丹教育局管内)	14
" (中丹教育局管内)	15
" (丹後教育局管内)	16
京都市立高等学校	21
京都市立養護学校	22
京都市立小・中学校	23
京都府内私立高等学校	31

他府県・指定都市公立 小・中・高・盲・ろう・ 養護学校	41
京都教育大学附属学校	51
国立大学附属小・中・ 高・盲・ろう・養護学校	61
その他の勤務地、勤務先	99

## (7) 教員免許状種別コード

1種普通免許	1
2種普通免許	2
専修普通免許	3

(注)

教育職員免許法の一部改正(元.4.1施行)により普通免許状の区分が変わり、元.4.1前に取得されている免許状について、小・中・盲・ろう・養護学校教諭にあつては、1級免許は1種免許、2級免許は2種免許、高等学校教諭にあつては、1級免許は専修免許、2級免許は1種免許にそれぞれ読み替えることとなつたので注意すること。

## (8) 性別コード

男子	1
女子	2

(注)

(2)、(3)、(4)、(5)、(6)について、該当する項目がない場合又は不明な場合は、すべて「その他」のコード番号を使用すること。

